(-)

北鮮鐵道買收交涨

急實現を期

の引渡を拒

之に應酬

陸軍が近日中に聲明

貿易上、金融上、政治上重大結果誘致

經濟的の管理は不可

上昇の一途をたどる

最大の關心を拂つてゐる、

その前提を爲すモ

ートの可能性に就き

今回中國が緊急必要に迫ら

動價の激騰 ・物價の激騰 ・知識人品特にガソリンの品騰 ・活品になり、一部に対し、 ・お問題を関いが最大品特にガソリンの品騰 ・活品になり、一部に対し、 ・お問題を関い、 ・お問題である。このほ ・お問題を関い、 ・お問題である。このほ

為替の安定が期し得られるに │ 角が六日には十八元・他で二十萬元程度に過ぎない │ 変粉の品騰は最も著し

貨幣管理法公布貨幣管理法公布

食料品の激騰重視さる一

込みによる賣吝みには断乎た

を講するが同時に現銀因収についても研究を重ね銀行公會で、殊に食料品再島騰方見

一、省立及私立兩銀行の紙幣 を公定通貨とし今後小洋及 大洋の流通を禁止する 、 震該銀行は小洋及大洋と 引換へに公定通貨たる紙幣 を交附する・ を受ける・ 、 銀塊銀條の輸出を禁止する

一、本法令は十一月七日より 関施する 動作に出るかの外觀を示しつ 動作に出るかの外觀を示しつ 大現銀を集中し財政の獨立を

然志村の面影がこくろにあらばれないやうな危機に直面した時、突

約束を裏切ってまでむざ

で、今までの

まおちにも、少しは、同情してくらず弱へてあるととだが私のこの辛い。 は、このであるととだが私のこの辛い。

年

齡

事務員募集

ないやうな危機に直面した時、笑うな脈い女性として、難感想又得

彼は、其の艦、多美枝の前に近

小川前市長に 感謝狀並に

市會は七日午後二時より市會議場で開催 慰勞金贈呈

ちよつと眼鏡を直すやうにした。と、いつて彼はいつものくせで

一、履歷書

十一日午前十時市内ニ確實ナル保置人ごら持念ノ事

新京百貨店事務所

れているでせる」

としても出來得ることではなかつにはまることは如何によはい彼女 でもない現代一に、すべてを委

せると云ふ飲持ちにはどうして

整く約束した老村に對しても裏切 いっさん 女性の跨りをおったら てんない。それは、女性の跨りを

の概を容れると一貫いつて下さいろして、私

至

電話譲り受けた

朝日通四九

丸十電機商會

「貴女だつてたい概へてあるばか

譲らねばよかつた

つても親して離れまいと約束した。ではなかつた。と、言つて一人でけた時、二人はどういふ場合があ、皮臓つてもそれで手を引く事代一いつか概で食つて、郷を打ち明 参数枝は蹴つてゐた。今まで何



御希望の方は左記へ御問合せ下さい、二食付、二食付、一、一食付

局級下宿

電話の四九三七番共祭計

一の加へる恐ろしい力に堪え得る ことが出来るであらうか。 と動く物束したことを、 も、彼女はもち すべての力が電 今更破る

に融つて来てゐるし頼力も黙れ刻 に對して敵し得る自信がないので ことは出來ないかも知れない。 近ってくるほどだった。それも、 の三階の部屋で手ご 以前にはさほどでなかつたが、あ

對して厳悲の集持ちがつよくなる性としては、一層、その暴方者に 女のやうな弱いつ」ましゃかな女 あたのだ。殊にかの

りの結果とあへれば、さほどでも なくなるのだがしかし一度、喜代

して、窓代一の類を見てしまふと るるうちは、常代一の態に對して ちにさへなつてくるのです。 も同情する無持ちになるが、から しまつて歌つて、

> ●行国いたサービスは乾慢御瀬足を得ることゝ確信致△緩房完備 大

△「宿料は御期待に添ふ機最低の料金にて御相談に癒じる機所は市内の中心地にして何處へ御園樹になるにも最らを使利。 △家族的に優遇致します。 △「室御一人樣(各室共床押入付)

油組をでし



為 安 答 定 0 見透 所有銀の引渡しに應す つけば

ころでないとしてゐる を講するが同時に現銀因收に 医するのは敢えて辭すると 急總會を開催、物價安定對策至らば進んで所有銀の引渡し 商會では七日午後二時より緊 北平市總商會で

我為替銀行筋の見解=

北平の物價昂騰 物價安定 北平市總一

一、小川前市長に退職慰勞金一萬圓、特別功勞金一萬圓、特別功勞金一萬圓四萬圓、特別功勞金一萬圓四萬間、特別功勞金一萬圓 三時散會した

◆大村卓一氏(滿鐵總務部審查 本井清氏(滿鐵總務部審查 「本井清氏(滿鐵總務部審查 「本井清氏(滿鐵總務部審查 「本井清氏(滿鐵總務部審查 しちと殺生な…… せだとて快樂は又別、がしか はだとて快樂は又別、がしか 來

御希望の方は

本局二十一二四九番 一十一二四九番

野兵一

電話至急讓

はモーラル・サボートの範圍すべきことを酵明したる意義 於る鮮銀の補償要求問題が今にあるので等價維持の反面に ▲白井喜一氏(奉天鐵道事務所長)同 所長)同 所長)同 清水賢雄氏(同鐵道部次長)

(特に名を秘す)は非公式代地日本側銀行團の有力者某氏地日本側銀行團の有力者某氏

同會談席上宋子文氏は

吐き更に「問題とされてるリと頗る端的激越なる言を以て

鐵道の開通本營業開始と羅津へあつたが愈々來る十日唯羅

田より開かれる豫定の漸洲國際一元化方針の決定に伴ふ

に関し萬遺憾なきを

親の方針

後の中心問題とされてゐる

情誼から

中野氏脫黨 を見合す

の交換を行つたが確聞するに

要求を日本側が拒否するなら支那側としては假令日本がモーラル・サポートを中止するとも敢然として之に

强

て中央政府當局に對し正式交一渉を進める事となつ

である、而して滿洲國政府幣流通の强化に援助する方

佐藤理事治

中銀この業務協定

鮮銀方針を協議

昨日重役會議

山嶺自二氏(吉林鎌野厚温山嶺自二氏(吉林鎌野厚温

森田成之氏(交通部路 政司 孫其昌氏(財政部大臣)同 李紹庚氏(交通部大臣)同 設局長)同

佐(駐滿海軍部参謀

【東京國通】國民同盟では解

▲秋月佐都夫氏(元オーストリア公使)同大連へ リヤデリニュース社長)七 日午前来京ヤマトホテル 同 長)同日午後來京ヤマトホ宇佐美裔憲氏(滿鐵旅客課那須皓氏(東大教授)同

義治、森峰一の五代議士と田 下風見章、鷲澤與四二、由谷 下風見章、鷲澤與四二、由谷 京、武澤與四二、由谷 京、武澤與四二、由谷 京、武澤與四二、由谷

たが我為替銀行では左の觀測 場は焦つき相場の現象を呈し

到日方針協議

へを集め

五全大會を前に苦慮の蔣介石

七日上海爲替

上海爲替市場の

藤應次郎氏を上京せしめ改め | に備へ七日午後重役會を開きれが早急實現を期し新理事佐 | 中銀との具體的業務協定會議

定せる以上これに順應して関ニスカニの大が、鮮銀としては

をしてある。 なの為との前だが影響の一切取り ののはである。 なのはである。 ののはである。 ののである。 ののでので。 ののである。 ののである。 ののである。 ののである。 ののである。 ののである。 ののである。 のので。 ののである。 のので。 の。 のので。 。 のので。 の。 のので。 。 のので。

第氏に南京入りを求めたので は五金大會を前にして對日方 計につき協議する爲上海の黄

・ 等諸氏の日本通要人を始め張 かへ近日中に對日方針を協議 する事になった、この協議で まる事になった、とこの協議で

全會を五全大會終了終 第一次中央會體會議師

即ち一中

訪問一同の意向を傳へ懇談して午後五時私邸に安達總裁を

その日ノ

全大會に依つて新たに選出さ

日滿中等學校長會議

本村田塾園氏(満田社長)同名古屋ホテル 会田勇造氏(東京出版業)同員)同 会古屋ホテル 会田勇造氏(東京出版業)同 員)同 一川村英夫氏(瀬鏃社員)同 会市長)同 一川村子男三郎氏(瀬鏃社員)同 一川村子男三郎氏(瀬ヶ山版業)同 一川村子男三郎氏(瀬ヶ山版業)同 一川村子男三郎氏(瀬ヶ山版業)同 一川村子男三郎氏(瀬ヶ山版業)同 一川村子男三郎氏(瀬ヶ山版業)同 一川村子男三郎氏(瀬ヶ山版業)同 一川村子男三郎氏(海ヶ山版業)同 一川村子男三郎氏(海ヶ山版業)同 一川村子男三郎氏(海ヶ山版業)同 一川村子男三郎氏(海ヶ山版業)同 一川村子男三郎氏(海ヶ山版業)同 一川村子男三郎氏(海ヶ山版業)同 一川村子男三郎氏(海ヶ山版業)同 一川村子男三郎氏(海ヶ山版業)同 一川村子男三郎氏(海ヶ山版業)同 一川村子山大山大連支 「大村祖大連支 「大村祖大連 「大村祖大連 「大村祖大連 「大村祖大連 「大村祖大連 「大村祖大祖 「大村祖大連 「大村祖大連 「大村祖大祖 「大村祖大祖 「大村祖大祖 「大村祖大祖 「大村祖大祖 「大村祖大祖 「大村祖 「大村祖

よつて風見氏は一同を代表し 達總裁を窮地に陥れるに忍び 達總裁を窮地に陥れるに忍び

年の情誼もある故脱薫して安氏としては安達總裁に對し多

七日午後まで協議の結果中野 中氏外五前代議士は昨夜より

は何事も運命に従ぶより帰避がないのだ……

がつよくなつて来た。

りせぬが、自分を自分で持て支那の勤英借駄、未だはつき

余してゐるかのやう

足音が膨下を踏んでこの部屋のは 多美枝は、寒代一の足管を聞く 多美枝は、野にしがみついてす と、この時度代一の

なつたやらに彼女には見えた。 京代一の立数が、入口一杯に 、さらりと除子のあく着がし

たいからとはいはぬ ないからとはいはぬ

灣治氏(滿鐵教育研究

牧容、貨幣管理法を公布した 独容、貨幣管理法を公布した

最後の切れ

して、兄して多英枝のや 光りの彼方に 代一の態は、相機らず酸く飛んで 】 大林 梅子作 0

受付個所 總 展

新京交通股份有限公司 新京交通股份有限公司 康德二年十一月十二日

二、 履歷書、身分保證書、滿鐵體院健康診斷書。 格 小學校卒業者(滿人八公學堂卒業者) 齡 滿十七歲未滿 博· 手 關東局及滿洲國有免許者 掌

今般鄉公司左記二依り乘合自動車運轉手及車掌ラ夢集ス今般鄉公司左記二依り乘合自動車運轉手及車掌夢集

(二)

所京美術協會創立記念展開

底的掃蕩を開始せるものと如 十名(丙日本人三名)を檢擧麻料を勝以上の機を逸せずこ 目附近の滿八料理店、飲食店湖各機關は此の機を逸せずこ 目附近の滿八料理店、飲食店が多機關は此の機を逸せずこ 目附近の滿八料理店、飲食店がありとの情報に基、き日 朝日通り派出所管内视町四丁形跡ありとの情報に基、き日

満支を股に

荒し廻る怪紳士

電業公司員と稱する男に注意

妓女と同矜恐縮するもの、慌當知名の士で支那料理店にて

動かすべからざる證據を摑ん で励著したが署では更に各地 からの犯人手配の書類を調べ て見ると、本年九月頃上海に 於て滿洲國際政科吉田與四雄 於て滿洲國際政科吉田與四雄 のものなること判明、各地走上海總領事館署より手配

項自室に洋服を脱ぎ約十五分井喜太郎氏が、午前四時十分井喜太郎氏が、午前四時十分

(長方飛行士操縦、永田機闘時チチハル出設、ハルビンに時チチハル出設、ハルビンに 時着全燒 朝日機不

昭和十年度新京聯合防護園が主體と 習は十二日午後五時より七時 習は十二日午後五時より七時

工戦争を語る

することになつてゐる に致)懇切に市民に教示指導 協力して行はれるもので要領は本年六月新京に於て行はれるもので要領と時じく區域内の燈火は空襲警報と共に

立冬

昨年より暖い
今八日は立冬ー満洲の本格的
字気はいよくくこれから始る
であらりが本年はどうしたも
の先を眞赤にするやうな寒氣
はまだ來ない今までの最低温
度は四日の零度九度三で本八 會長として永らく同會のため氏は郷軍新京聯合分會第四分 新京中學校事務長上原金次郎 鄉軍四分會長 分會へ寄附

石疊み工事のため

小林宗造(二五)はさる二日小林宗造(二五)はさる二日のルビン支店名儀で得意先から品物代集金及び賣留金とり

まとめ三百六十圓を拐帶新京 つた旨新京本店から捜査願出

明九日夜布利秋氏が

日は最展等下二度、最高二度七度九最高等下一度九に比べて非常に暖いがこれは新京だけでなく全満殆んど同じ現象 の男を發見取調を新京署員が警 八泥棒 行中 名知什里 图书面川下回 處の子か久米仙に ウの稽古をやつて

新年 勃題 仲出さるの如く仰出された

道閉通式に参列の大村滿鐵副 地羅鐵道閉 通式

徹底的剿匪

礼蘭屯憲兵隊の遺骨二體九日

岡們で一泊の上十日午後五時 一泊、九日午前十時羅津に到 一泊、九日午前十時羅津に到

商渡邊洋行ハルビン支店支配 支配人殿拐帶

八日午前十一時三十二分着京

戒中學動不審6

八日午前六時

一日六時愛で羅南に凱旋の豫定 年後三時四十分着列車で到着

総裁、田中闘東軍交通監督部 一長、清水鐵道部次長、李交通 一長、清水鐵道部次長、李交通 一時間東軍外關係者二十三名 一時間東軍外關係者二十三名 一時間東軍參謀長始め 一時間東軍參謀長始

南大將の令鑲寬子さん

あす。飲よ結婚

れる【寫真は高津彦次君と南岡總務應長夫妻の媒妁で行は 岡總務應長夫妻の媒妁で行は

幾多勇士の犠牲はいたまし

軍警慰問の張總理語る

音京岡線列車で來吉、驛貴賓 室で出迎への尾高司令官以下 古興司令官、李省長、森岡總 領事以下日滿官軍と挨拶を交 し直ちに宿舎吉林クラブに入 つたが絵中まで出迎へた配者

て出迎へを受け に報道機關の努 に報道機關の努 をと深く考へて をと深く考へて 後十五日午前ヒカリで新京に 式に出席した李交通部大臣、 森田路政司長は來る十三日京 がより歸任の途來安、一泊の は本る十三日京 勞算を附與されたを光榮とし郷軍創立記念日に郷軍から功盡力したる功績により先頃の 李交通部大臣 十五日歸任

断任の豫定である

吉崎氏退職

民政部警務司吉崎民之助氏は

場所

新京室町二ノ

一覧が田中ビル

失敗は再起に

ものも今直で來れ







今回に限り鑑相料金壹圓也は台職の上一日十名限り 煩悶け ~大好評 羅院情報十一月十日迄 悩むものもナヤ マざる

より



家政女學

一日の防空デ 管制を 校の編物展

講堂の都合で

柳甲込は 與安大路五〇六號場付便所水洗式

八疊、六疊、四疊の三間、玄關炊山吹町二丁目一九(陸軍官舍南側)

玄關炊事場、

俗

(住宅)

電話三十二〇

都合により休講される 定であつた王道學育は講堂の 下であった王道學育は講堂の 十日は休講

去る六月

(八日)

今晩の主なる放送番組。 甘業には電店自慢満腹ぜんざ **着等** 生長食 生長食堂 出前迅速朝日アパート角赤 配差生長辦當二十銭より ●其他ライスもの。うどん●





前大使館工藤書記生および鐵 節標局入りの千葉前ヤマトホ テル支配人のため岩手縣人會 では十日午後五時三十分から 大陸春で送別會を開催する筈 で、會費三圓五十銭、奮つて 明大 30000200 A 兩氏送別會 館に祭轉した

 $\overline{5}$ A-4

岩手縣人會の

係員参上御相談申上ます

新京室町四

三井物產絲斯京出張所 火災·海上·運送·自動車 契約高多少に不拘御電話次第

爆笑の王者 7 愈々 日

の足跡を還した人で、各方面策映畵研究會の組織等に多く

退職を惜しまれてゐる

横

全米を破る

る檢閱規則の制定、滿洲國

漫哄、談

にまづ、大膽に、まつさきになつ

からごきしないで、椅子に腰がけ

二の殺人 (単上論) 龍造寺體

水谷即事は思はず、アッと明ん

誰が殺っ

したか

计就云

と、水谷達がふみこんだ事を、知また抵抗する様な気配もなく、結また抵抗する様な気配もなく、結 獨言をはじめたが、また、静かなほも、呼びたてしみたすると 内では、何の噂もなかつた。 にかく、思ひきつて、部屋へ良 まづ、好から腕をかけてみたっ 肉質にかへつて、瞬間してゐるで か、富枝子の死亡は、灰白色の化 れたら、そのかたちが、ドロん はないか、もう、ちょつとでもふ

漫才王横山エンタツ

近日來演决定

ところが、狂人は、石のゆうに もないとみすましたので、心谷に間違ひもなく寮狂してをり、危 みだれはえてゐる。 いめで、じつと見つめてゐるのだ もしないで、水谷刑事の顔を、 であるから、その人相も、まる その背い顔は、すつかり痩はて 椅子に暖かけたまく かれ木のやらになってをり、 て公演好評を博してゐるが大 ツー行は目下大連劇場におい ツー行は目下大連劇場におい

松谷をじつとみてみたと思ふと かわつてゐる。

て知られ、從來の二人漫才と 調インテリ漫才の名妙手とし 觸れはエンタッの他に若手幹 したことがある、 尚一行の顔 てゐるが、橫山エンタツは所目下係員が來京準備に奔走し

五十余名の大一座引連れて を期待する」と云ふにある動勉努力を賞揚一層の精進

一、一、東早智子の「絹の泥」 「永久の愛豫告篇」 「永久の愛豫告篇」 「永久の愛豫告篇」 「永久の愛豫告篇」 「永久の愛豫告篇」 「永久の愛豫告篇」 「父歸る母の いい 山田五十鈴の の「野狐三次」

●三碧の人 障碍多きも智者甲と乙と未が吉 ・一白の 用感加はり業務繁榮を招く 丙と午と庚が吉 秩序観れて家内

に着いた時アレンから三千弗

イをラデオ部のジ

▲喜來定男氏(羽衣町三丁目 十二番地)七日午前一時死 十二番地)七日午前一時死 亡 ▲高橋三男氏(東一條通り十 六番地)七日午前四時二十 分死亡

程利益の率は向上する吉日 中と未と丑が吉

▲坂井照氏(石川縣)大連から千鳥町一丁目一番地へ から富士町二丁目二十六番 地へ 全営岡長大郎氏 和泉町白山 寮へ

外見は申し分な

陷らず堅固に身を保ての人 驕奢を慎しみ虚

郷卒なる行動は

住

演開 十一月 十 二 日 日 二日間

場所 主催 於 記念公會堂 巴うの子嬢後後 電話(3)六十三

絕對啲賣券割引等なし 拾

名匠 避線湯o素 ●御醫者様の次席● ウマチス捻独に高波あり、調節疾患外傷痔疾神經痛リヤ 病無人病に卓効あり、身体を暖める許りで無く殺菌 を爲する染色の處なし 和 25 五九 五季

とにかく、暗いので、いきなり 源子で、こんどは、カラーと笑

釈苦楽になってとろがつてあたる とか、殺婦られ、略こわされ、見 い光線に描きだされたので らめいたのは、この疑問であつた 水谷刑事のあたまに、突差にひ と、一冊の日記がのせられてひら 何心なく、テーブルの上をみる それをのぞいてみて「これだな

の心臓をながめてゐたのだが、 部屋、ちゅうは、足の跡ばらな わかった。水谷は、またさら

中する種々な機械や、際品の量な

腰かけてゐる凝狂の男は

それの原拠してゐて、そこから 値の女の、一つのが戦であった い臭氧を競散してみた。

かつ、一限見て、一 る事ができないものであった 職いたのは、

まつたく、動きといふ言葉で形

れは晦に面してるてスルラとひ そこにあらはれた光歌はし

三言、ひとりごとをいふと、すぐ まわしてから、大きくいをあけて にまた口をつぐんで、

それは、水谷や、ほかの巡査たち

人にすぎなかつた。 どうして、からいふことになつ

たのであらう どうして、富枝子の作数か、こ

それからその外の版片をひらいたかたはらの窓のガラス戸をひらき

た五十余名の大一座である部連と、メの家美女連を加 監督作

所長賞を貰つた、「平素の日高橋所長より表彰され、日高橋所長より表彰され、日高橋所長より表彰され、日本の二君は、十一月一日高橋所長より表彰され、藤次田は、一月一日高橋所長より表彰され、「平素の中堅俳優」 ▲錦町慶二、藤次日出夫表彰・ ネクタイに自動車を景品に出 店を滅茶々々にして了つた。 で、父の百貨

撮影所だより

を調えるペドして、 オンタイに自動車を景品に出 すと云ふ安竇、そればかりで なく、専屬オーケストラは映 なく、専屬オーケストラは映

千兩礫 とだ、その千雨箱をめてつて善悪入り覆れの停市助が、江戸の富札に當つて大枚千間つた持味を出さうとしてゐる、とに角、 が、本は市川百々之助扮する悪浪人陽十一人の顔を並べてみると、時代映畵の短い 一人の顔を並べてみると、時代映畵の短い 一根はれて興味深いものがある、百々ちや 一根ででいるのでは、つい先頃の事 一日活へ入つてからの彼は地味な三枚目の

家賃 四 拾 圓 家賃 四 拾 圓 家賃 五拾參圓 水疊、四疊半、二疊、玄關一坪、炊事場一坪 中內便所 東五條通拾一番地場一坪半、內便所 東五條通拾一番地場所 東五條通拾一番地 貸家 廣告

稻垣

浩 監督作品

0 廣告の御用合は… ---- 電話三、田田〇〇番への

现于

公豆出廻 り ど共に

北滿油房活况

年內二百萬枚見當商談見越

豆取引に

五日限設定

取引所當局の見解

場 り不如意にて荷動きの減退と 年振りに支那糸の引合圏内に 四数 欧洲時局の緩和、約定品の入 入るなど恐怖人氣加はり間屋 数 欧洲時局の緩和、約定品の入 入るなど恐怖人氣加はり間屋 数 で 荷墳等に買氣止まり三品高を 筋一齊賣急ぎのため相場漸落 と で (高値)(安値)(月未) は 10五子 154 - 156 - 154 - 1

五十二五五〇 か二 6、00

一分"0米

99

・ 一三日限 110~00 日本 110~00 日本 110~00 日本 110~00 日本 110~00 日本 110~00 日本 110~10

七日封切

デ ●御食食に御利用下さい 気持の良い大ホー

十式 出 國恩恩

吉野町一

丁目十

四〇二

業の發展と現狀

のに氣を得、將來同社川崎工 五彩の純粹抽出に成功しこれを完全に粉末化するに至つたを完全に対している。

原案通り决定

月中に於る

東京國通)・統工物では紡績、次期操短緩 蛹蛋白抽出の

場の完成を俟つてその1章楽化を行ふべく準備を進めることになつた、これが工業化成れ、 が現在單に飼料に供され又は 期の途がなかつたわが関年産 が拓かれるものとして農村經 が拓かれるものとして農村經 土建ニュー

●の調査による、輸出向製品 製造工場は大の如くである。 ▲本火間二〇二K二〇〇附近 ・切取切擴工事 ・切取切擴工事 一千四百九十四圓五 十三錢 一千四百九十四圓五 十三錢 一千四百九十四圓五 十三錢 一千四百九十四圓五

□ 三 5 4 7 00 元 5 7 9 4 4 1 1 1 1 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2

●大阪株式(短期)

第一回賣 二元弗四分三第一回賣 二元弗四分三 相 場

貸家

電話三ーニー六八番住宅向八、四半

卸糸類、

加藤洋行新京支店

話京

131三七三一番

東子 製造工場ョ襲バン 製造工場の 御希望の方は戯町五ノ一四電話三一三二三八 Y . Y 取

梅·枝町四十四

高橋療院

立二七七〇 玄玄一〇一〇 闕闕 ○八三八

同解なる住宅地 住宅地

家設間 各國產羅紗、 絹布、 品 御希望の方は 別珍、アルパカ、芯地 目 軍服 地 電話 두 布

四九七三番

場貸 タクシー富士屋 電話(3) 六二四 九〇九 された。

調整交涉

10四、000

(十一月八日前傷)

第二回賣

九二、六〇〇 八分七 11111 六分

11111

115111 1818 至

爲咨

相

場

申

白候

來

申

不

產 况

120°00 100°00 100°00 700 100°00 700 100°00 700°000 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°000 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°000 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°000 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°000 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°000 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°000 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°000 700°00 700°00 700°00 700°00 700°000 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°00 700°0

100,00

OM.OBL

關稅交渉に乘出

ダ首相

申

にた授優た東ヶ弊各る州瀬店位最 等清内の醸 酒に兩造 9 告 御良爱品 樂冠 品於銘の 評て酒富 賞 飲に 會開 は貴 to 捷を催さる機では、大きない。 to 7 少切

目 丁二 町 新川 番四二六五3 ●八〇八三 3 話電 問く孤々の際を事げた企劃處 平有餘の生みの慣みを終へて から事務の引繼が行はれた一

後任のだってあたい

が、そこへやつて來た

に引き屋の新看板が掲げられ たので新参事官連に取まかれ たので新参事官連に取まかれ

か企畫處の新看板)

丁一日から

表示をなす筈であるが、そのれば今月中に英國に對し意思

般的態度は略々左の通り

總局職制改正

十一日認可發表されん

共同借別案を慎重検討、出來【東京國通】外務省では對支

同管理化を實現せしむる惧助を與へる際支那財政の共ても繋望するが、外國が後

認し得ない。

内定してゐるが將來に於ては 新會社の資本金は五百萬圓に

なつたのも

なほ工事中の新聞のも道理だ▼今に日

米親善の礎石

借家人は助からう▼如何に

至新會社設立の交渉中であるの模様であり、目下鐘ヶ淵紡

層綿の特約契別が成立し新會

押掛けた名あるビルデングも 家賃の値下げは誠に宜しい▼ 家賃の値下げは誠に宜しい▼

る株式引受けを諒

今では秋風落莫、

南滿地方

ひかりで安東にいたり十六日日まで奉天に滯在、十五日設設はとで奉天に向ひ出設十四間のため來る十二日午前九時間のため來る十二日午前九時間のため來る十二日午前九時

一、英國の共同借外要請に就 一、英國の共同借外要請 に安富な判斷は下し得ない に安富な判斷は下し得ない に安富な判斷は下し得ない に安富な判斷は下し得ない を担否し銀國有を繞り財 をしては今国の をしては今国の を加否かを

松岡滿鐵總裁

市

政各班施設視察

(大連國通) 改正による人主

数を得たが職制改 人事異動は七日松 人事異動は七日松

正は目下交通監督部に認可申

は、容積約一立方尺、目方四 は、容積約一立方尺、目方四

(-)

目を惹きつゝあるところで

天皇陛下鹿兒島に

御安着遊ばさる

鼻を此改革によって行はんと切られた滿鐵改組問題の總決

参酌して合理的且つ無 か軍部の思惑と財界の

鏖遊はされる事になつたが、右につき八日正午湯淺宮内大臣は左の如き蘸話を發表【鹿兄鳥八日發國通】 天梟陛下には輕い御凰邪氣味の爲大本營入御後當日は御靜

輕微の御風邪氣味で御靜養

た、言明の要旨左の如し、

津二銀行に

に對

【東京國通】人絹工業の設達と共に之が原料たるパルプは年々輸入増加の一途にあるので我紡績會社に於る綿糸生産後の層綿を利用して人絹用コットンパルブの製造計畫を進めつふある、我紡績工業の層めつふある、我紡績工業の層が、此中州萬俵は年々ドイン

中壤へ 平壤へ 平壤へ

在銀四千

餘萬元の急送を命ず

現銀による實狀に鐵し新紙 とは困難である、省政府と ない 新麗省方面との取引一切が 幣を綏遠省内に適用するこ しては除外令を求める他は

天津財界も動搖の兆

も本日は大本營業御後專ら御靜養を御願ひ申上げるため拜謁その他の御行事は御機嫌も麗はしく拜されますので日ならず御快輸遊ばされる事と存じ上げます、尤輕微の御發熱あらせられます事は恐懼の至りに堪えまぜん、御食慾も御通常で御誠に必悅に存じ率ります、但し昨日來輕き御風邪氣味の御模標に拜され昨日より天皇陛下には長途の御航海御安泰に只今鹿兒島港に御安着あらせられました事は天皇陛下には長途の御航海御安泰に只今鹿兒島港に御安着あらせられました事は

政府も七日反對を表

の中央、中國、交通の三銀行 流失に惱む河北省では銀行筋 和辞熙氏の名に於て七日天津 との命令あり、さなきだに銀 氣勢を示し動揺の兆があるの現銀國有令發布後財政部長 元を中央銀行に至急送附せよ る嘗惑し現銀の南沿に反動のの現銀國有分發の強力を表して、民衆も亦額、

對支共同借款案に對する

外務當局

態度

各視角

より慎重検討

主計處長の

事務引繼ぎ

企劃處の新看板揚る



を統

公は 吉川商會 赖柯 材甲板

【頁二十刊夕朝紙本】 之 三 間 〇二 間 〇五 社

鐵道部、 地方部の縮少

軍、財界、滿鐵三全主義の

は、北鮮鐵道管理局の管下に置く、北鮮鐵道管理局の管下に置くで鐵道事務所とし鐵道管理局の管下に置くで鐵道建設局は新線建設の常道化を待つて縮少しの常道化を持つて縮少しの常道化を持つて縮少し

酸合を行ひ支那關係の一部する爲東亚課經調第六部のする爲東亚課經調第六部の 二、附屬地行政權返還の實現 に備へ地方部の廢合縮少を 同盟通信社 認可指令

に東京國通 強ねて申請中の 可は去る二日新聞通信社の設立認 日本放送協會代表者招待會席 上に於る望月遞相の言明に基 上に於る望月遞相の言明に基 したので、週相

新紙幣流通不能

の取引實狀

除外例求

める他な

加反對を

察哈爾、綏遠兩省上

銀國有·威令の

の影薄

亘り宇山財務處長の案内にて が今回松岡滿鐵總裁の來京 を機に九日午前九時半より市 を機に九日午前九時半より市

▲戸田甫氏(新京)八日午前 テ、ハルへ ・大崎高儀氏(満洲國官吏) 同ハルビンへ ・衛田政治氏(航空會社新京 管區長)同午後同

ヒ御用命仰ギ度御願と申上マス 注文ハ何卒二三日御餘裕ヲ御見計 オ相後レテ居リマス カラ石炭ノ御雨ノ爲メ石炭配達 非常ニ困難ヲ極

新京滿鐵石炭指定販賣店

空

航往來

時關東局より認可通知あつた 台せを爲す筈である 總會を召集し創立に關す %る十一 日東京會館に設

藤平氏就任に關し七日午後十十大連國通】大連新市長丸茂 丸茂大連市長 認可さる

成の方針を

上海を振り出しに各地で會合 表一行は十日午前七時來京才 表一行は十日午前七時來京才 が十二日中央銀行クラブに

範圍に喰ひ止め從つて十二億

ては直に發起人に名を列し居政名の代表者を遞相官邸に招致と直接右認可指令書を手交した、右に就き發起人側に於した、右に就き發起人側に於時半創立本員長田中都吉氏外 めて加盟勸誘択を發送し、らざる全國の新聞社に對し

東

午前九時中央銀行俱樂部に於

直木倫太郎氏六時半講演映畵二時同上にて懇談會、司會者

和氏

「國都建設」

洋工業會議 新京で の會合內容

之輔氏「滿洲石炭の燃焼に就」實氏「電氣器具の應用」電業就て」內務省技師工博宮本武 特殊性」神戸高工校長古宇田講演「河川改修の特殊工法に 國土環境に依る建築及庭園の 實氏「電氣器具の應用」電業特殊性」神戸高工校長古宇田 建築の東京」「伸び行く技術 業務課長中村繁次氏、映畵「 (大連関通) 関東地方法院長中里隆氏は奥地視察の為八日午前九時發あしあで北行營ロールル、安東各地を約二週間の水ル、安東各地を約二週間の

に壓縮された模様だが此原案 どの程度に按配されるか高橋 は頗る注目されるに上る新規要求額は半分以下 が愈よ豫算省議に提出されて 臓相の裁量と共に省議の成行

(東京國通)明治十三年牧師 をして來朝以來五十六年を日 水のために捧げたジョン・マッキム博士(八十三才)は七日 横濱解纜の淺間丸で五十五年 横濱解纜の淺間丸で五十五年

中里地方法院長

北滿視察へ

りに歸米 五十五年振

ニヤ協會

日から作成

に

着

ジョン・マッキム博士

近く發送の筈である。

中だが、返禮として日本から陳列してはどうかと目下考安

ントフい良の一京新

純毛 綿

也の鐵筋アパート

が目拔きの場所に

新築の家屋がず

に離出されてゐる、今回三井 物産が計畫中の人絹用コット シバルブの製造計畫は外國棉 を利用して日産十順程度の會 社を創立せんとしてゐるもの

の良い品揃ひ

▲掘部少佐(同)率天より ▲松浦隆作氏(チチハル)同 ・チチハルより ・チチハルより

來寒酷 の屋マルダは意用御の寒防

野便局長山野氏の死亡に伴ひ野便局長山野氏の死亡に伴ひ野便局長山野氏の死亡に伴ひ

发泌尿器科 人 科

安東郵便局底務課長 安東郵便局底務課長

命安東局庶務課長心得 滅信書記補 森田

信保

康德醫院

紡績會社の屑

ルブを製造

7

▲宮本笠輔氏(一一)

本武居清一郎氏(歩兵大尉会

謀本部)同

談本部)同

七三六五(三)電

第 務 員 一名 看護婦見習 一名 看護婦見習 一名

場註文御受電話三 運搬部 電話三

和茂 山利

電炭礦ニ對シ債權ヲ有セラルル向ハ は 大水ル十一月廿日之ニ左記宛其ノ債権 東郷ニ年十1月九日 東郷ニ年十1月九日 中央通ニ十三番地 中央通ニ十三番地 中央通ニ十三番地 中央通ニ十三番地 中央通ニ十三番地 中央通ニ十三番地 中央通ニ十三番地 中央通ニ十三番地 中央通ニ十三番地 中央通ニ十三番地

室 高 行 内 京の東京の 電話の 大田地 室 夕、 ラン 玩 プ

安大路

お状態である。次に産業部門 支船船の二分の一に當るとい 支船船の二分の一に當るとい

全部缺損と云ふことになる、 從つてそう永續さする筈なく 外務者からの申出をよい潮に 彼れ此れ一年足らずで巖めて 仕舞ふた。

ふ漢ましい世相である。 あものは更らに此を争

精力を傾注しつゝ嚴多酷署打 である。聞けば明春までに は此大紙碑の除幕式が零げら は此大紙碑の除幕式が零げら

| 古名元元|| | 日本公の日本

大正十一年には北滿進出の宿志を達して哈爾寶で大北新報志を達して哈爾寶で大北新報心と始めた頃でやれ記者を送らし始めた頃でやれ記者を送らて萬難を排して敢行し爾來設定に萬難を排して敢行し爾來設定に萬難を排して敢行し爾來設定に萬難を排して敢行し爾來設

新聞政策とか云ふものが大部

幣制改革令は

外支人方面でも極めて不評

重要産業統制法改正案を

協議せし、業者を以

替相場

本 には必ずや中央銀行に預け というによって降される。 一、外人側の観測を総合すれば 筋の観測を総合すれば 筋の観測を総合すれば 筋の観測を総合すれば のよのは当地と野策とが行はれて で民衆運動の激化と云ふ最 原・ 一、外人側の観測 に穴をあけ中味を吸ふてして、 一、外人側の観測でなった。 一、外人側の観測でなった。 一、外人側の観測を終合すれば した現銀を外國銀行に東中され、或時 には必ずや中央銀行は蒐集 これが現在の有様である、 たいで勝來この卵がある外 たいで勝來この卵がある外 たいで勝來この卵がある外 たいで勝來した場合を かったよって存けた時には中 ないである。 これが現在の有様である。 これであらりであらりが残した。

東京國通」重要産業統制法の立案 は明年八月満期となるので商た、改 するに方針を決定、関係大臣 規行法規の不備缺陷修正意一、外 現行法規の不備缺陷修正意一、外

一、トラスト形態に對する取 か の立案に着手することになつ

べき規定を設置せよ

と爲すものが多いが尚一般に な採るため中央機關と官民聯 合の常設協議會を設置せよ等 の意見があるのは注目すべき

も 物の輸入

た、日鐵より大阪製鐵に對一二月頃合併に至る形勢になつ

テココポヒカアサ小中アチ氷活品 クラレ タダタタ

4の裏大功を樹て いる人もあ

第三回

協定に强制加入の規定を

上新閉事業の缺くべからざる と新聞事業の缺くべからざる

來せば何にかして蒙古と北滿島翁の胸中には何時か機會到

翁は苦心慘澹の結果遂に永年 た、確か大正七八年頃と思ふ た、確か大正七八年頃と思ふ

んとの計量でがなあらうと強いたか一時競送中止を懲悪して 水務省も五月蠅いとでも思ふ たか一時競送中止を懲悪して 来た中島翁もやつては見たも の、無料配付で新聞代は一文 も取れぬ蒙古字新聞に廣告を 出そうといふな物好きな商人

紙日本の權益擁護

ある、 巳の功 の顯れ ざるを て今尙變鑠壯者を凌ぐの概が

宜賣買工 育 向 二九弗 八分分 云 一

悪まずして偏へに他人の功の は没せんことを憂ふるの結果 南三年前より對支對満關係で 作れ所謂埋草と成つた人々の はあに一大紙碑の建玄を思立 ち其傳記編纂事業に晩年の全

九九九九五六、八四八五六、八四八五六、八四八五 海三回賈 第三回賈 第三回賈 第三回賈

九五、五〇

株式相場

としては破天荒の試である蒙の願望計畫を具體化し日本人

英國は一九三三年に、満洲上海國本世の日支陽係悪化の上海兩事變の日支陽係悪化の出來はがその年を除いては、近來はがその年を除いては、近來は時、米の下にあつた。これは日、米の下にあつた。これは、少種民地支那の市場價值し、中種民地支那の市場價值し、中種民地支那の市場價值のではない。逆に、その價值

[=]

英國在支經

社

竟

夜間

車

陳殷列車

字治山田に向った

之が爲には民間實業家の

提示された評価額は極利に附 されて居るが日鐵創立當時の 大阪製鐵評價額に比し四、五

會議參列費

海上の制調者であつた英國 の商船陰の重砲に門戸を開放 した支那は、暫くの間に廉價 な英米の機械製造品を以て埋 められるに至つたと言はれて ある。英國の對支貿易は、自 らが支那の海陽を管理するこ とを許されてみた十九世紀末 期に甚だ優勢であつたが、爾 期に甚だ優勢であつたが、爾

17

イテル通信

誤報を陳謝

東部

v ~

地方

空路開設

である、之れは土地不案内の に計畫されたものであるが、 で有間一往復の旅客列車が増 加される筈である

内鮮満航空連絡に

五十人乘大型機使用 内鮮兩遞信局の意見一致=

平生經濟使節の報告

進められて居り、最近の情勢製鐵會社合併工作は今夏以來製鐵會社合併工作は今夏以來

交渉進捗す 大阪製鐵合併

には民間 必要とす 主催で民間

要大連鈔票銀大洋型物 180°C0 180°C0 180°C0 100°C0 100

100-00

十三日限 二十八日限 十三日限 二十八日限 十三日限 二十八日限 102-10 目 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-10 | 102-

1四、八0

一、支那人側の想測

今回の幣制改革は全く支那 一二の政権保持者が私腹 を肥さんが爲に白書公然と で一二の政権保持者が私腹 たものである、民間の中産 にとつても財産は中海 が出事になりにとっても財産は中 が出事になりたるである、民間の中産 となるだらり、経過に自書公然と との日支民間の中産 との日支民間合作と云ふも のも今後不能となるであらう。 が進行と云ふも のも今後不能となるであらう。 が進行と云ふも のも今後不能となるであらう。 が進行と云ふも のも今後不能となるであらう。 が進行と云ふも のも今後不能となるであらう。 のも今後不能となるであらう。 のも今後不能となるであらう。 のも今後不能となるであらう。 のも今後不能となるであらう。

設立計畫さる

「東京國通」廣田外相は七日 午後零時半より官邸に平生遺 午餐會を開催し

後斯かる事無きやら注意する 皆を約し、更に石射總領事を 訪問、同様陳謝するところあ 助問、同様陳謝するところあ り多大の迷惑を震つた點を强 とした 【上海七日發國通』ロイテル通信社極東部長アイムソン氏は六日午前十一時我大使館をは六日午前十一時我大使館を訪問し先般汪精衛氏狙撃犯人に闘する同社の誤報につき深甚なる陳謝の意を披瀝し、決して悪意若くは故意に基けるのでない事を述べた後、今 開發會社

兩全權西下

七千餘圓

本軍政部次長

びかりで来安した ひかりで来安した 【安東國通】東邊道方面の討 永見大佐一行 六日安東着

又ウランウデ飛行場には毎日 東西に各二機宛の飛行機が就 はウランウデ、ハバロフスク はウランウデ、ハバロフスク 滿洲產品好况

又ウランウ

ウラ

要の激増に伴ひ近來供給不足 要の激増に伴ひ近來供給不足 が、從來行はれ た滿洲への輸出が殆んど杜絕 満洲化學工業のベンゾールがの形となつた、この反面には

漸く市場に供給され出したこ とゝ、滿鐵昭和製鋼所の製銑 遊張、撫順の骸炭工場の骨産 があげられてゐる

日本製鐵の

塲落成

光の自由………

衛生設備の充實

能力增進

(十月八日後楊) 物(一石値段) 期(混合百斤値段) 車一四四四四四四

(十一月八日後場) 商况欄 金銀市况

掛け申譯なく何共御記びの言葉も御座いません

ならずも幾度か納期の違約其他數々の即迷惑を相

頂いて居りますが、從來は工場末完成の爲めに心 との賜ものにより歩一歩と向上への途を進ませて 弊店創業以來常に各位の絕大なる御援助と御指導

村の被害は目下調査中であ

に大壯觀を呈した、附近各町時八分大音響と共に爆發し噴

被害調査中

古量大量者 ころおき

深

新京日本橋通三十一番

就きましては將來何卒層一層の御機助御引立の榮 を捌はり度伏て御願致す次第であります

敬白

富來長高級洋服店 **冨來長洋服恭工**塩

新京日刊町九丁目式

イ名 最高 最低 (七日) 三十十二元人士美大三十六四十二美七九八十六一五四大美 居ります

尚以上新工場の完成に伴ない従來の缺點を行ひ得 各位の御満足と御期待とに派ひ得るまとを信じて 壁を期したる結果高級洋服店として十二分に顧客 ると共に優秀なる技術員と工場其他の諸設備の完

【ハルビン國通】七日午後三 時十分頃ハルビン驛構内陸橋 時十分頃ハルビン驛構内陸橋 時十分頃ハルビン驛構内陸橋 時十分頃ハルビン驛構内陸橋

中村軍曹以下の

驛構内 で

機關車衝突

六十萬圓の醵金を得て最少 連の防空施設としては旣に 非常時滿洲の門戸である大

ルピン

今回の燒夷彈試験は防護庫今回の燒夷彈試験は防護庫

合グラン

K

司令官

初巡視動靜

. .

東條憲兵た、我方兵一名輕傷

美粧施し愈よ生る

來春シー

ズンまでに完成

飯島憲兵隊長を始め日滿官民 中前十一時旅客機でハルピン より當地飛行場着内田領事、 より當地飛行場着内田領事、

正首黑塔、東海 り有力な警察の補助機關とし て活躍すること」なつた で活躍すること」なった

を歴訪の後宿舎チチハルホテルに入つたが八日除本部の巡 関をなし九日ハイラルに向ふ 独定である

2

、日商では最も手廣くやつ、日商では最も手廣くやつ、日商では最も手廣くやつ、三架公司、三河製粉公司等三梁公司、三河製粉公司等三梁公司、三河製粉公司等三梁公司、三河製粉公司等のは昭和盛へハルビスのは昭和盛へハルビスのは昭和盛へハルビスのは日本のは日本のは、日前では最も手廣くやつ

限度の防空兵器は出來てるるが一朝有事の際に於ける都業最近、避難場處の設備を報送置、避難場處の設備である。

匪賊

江に匪

腹の減

1:

一八一、〇〇〇一一、滿人は大部分ハルビン及 て氣息奄々としてゐる有樣でれれピン方面に活路を見出し **地方へ向け輸出せられたもの地方へ向け輸出せられたもの** 係は

と概算され此の體かな資源を 後背地に有し乍らハイラルに 活氣のないのは何故であらう 一つは日本人があまりにも消 方住民の經済生活の 地方へ向け輸出せられたものと、大原と、大学を表したといへる特産物であったといへる特産物であった音産品は米國及び平津 七五〇、 000

長濱社會課長

あり、三道溝〇〇版 有迫して朝食を振り れの方面へか逃走し

電話金融

漫然渡禰者の

物の材料に用ふる物の材料に用ふる物の材料に用ふる、馬皮、牛皮は多く姿態具として消費量頗る大で寒具として消費量頗る大で



まず 春巻 日本部 一番 級 本名 日本部 一番 級 本名

津方面から買付に来るが當ま方面から買付に来る。羊皮・馬皮その他は下級手織物を米國に輸出してゐる、羊皮・馬皮その他は下級手織物を米國に輸出してゐる、羊毛から絨氈又収扱つてゐる。

六日歸連したが語る

調査の結果、 電都市吉林に 電料に では に於ては

全國社會事業大會に出席中で

【大連支社發】 歸連談 東京で開催の 〇名討伐の日

カスト・ビューロー リスト・ビューロー が最適地なる事判明 が最適地なる事判明 が最適地なる事判明 で年は降雪量少なか 【吉林國通】 大吉林

は來る十一月十五日頃饒夷弾の效力試験を大連消防署の防火宣傳と同時に舉行する強定であるが、右は防空思想源をであるが、右は防空思想源を明正の変力試験を大連消防署の防空流資空の際に租機に改めるべく計畫を進めの海習であり、先づ大連市役職に努めることにしたい防護に努めることにしたい防護に努めることにしたい防護に対したが表演習であり、市民への認めるできり、方に、一人の認めるであり、市民への認めてある。 本的に防止することになら 本的に防止することになら 本的に防止するととになら 地にも出張員を置き將來根 地にも出張員を置き將來根 がの決定を見てゐないが滿 別に於ける職業紹介事務を 別に於しる職業紹介事務を 別に述しる職業紹介事務を 別に述しる職業紹介事務を 別に述しる職業紹介事務を 別に述しる職業紹介事務を 別に述しる職業紹介事務を 別に述しる職業紹介事務を 別に述しる職業紹介事務を 別に述しる。 別に述しる。

(奉天國通) 鐵路總局主催滿洲寫眞作家協會展は來る十、十一兩日ヤマトホテルで開催される、作品百點は昨年シカゴ博覧品百點は昨年シカゴ博覧品可點に本年奉山満洲風景寫眞に本年奉山場が方面で新たに撮影せるものを加へた優秀作品でより見聞きて受益した。 協會展協會展 ホテ**ル**で 具體的決定 吉林觀光協會共同 水都吉林を眼下に

消らかなス 來る譯で早

料◇十行一回会一回 会被履度一回 会被履度一回

時より三時まで如何様な廣告の 萬廣告相談所

での間の御相談に

新京日日新聞

社廣告部

おどり茶園へ

从上茶道具。

入 一選が一式を表が一式を表が一式を表が一式を表が一式を表が一式を表が一式を表がしています。

東三馬路無電臺下電3六八五東三馬路無電臺下電3六八五東三馬路無電臺大等田窮者の相談に應ず遠慮なく來訪されよ

建築材料一、砂、碎石、

61

越

暨間東京放送

完全聽取出來ます

新京 祝町 二 丁 目角

電話(3)4920 • 5389番

見下した

本會に領申込を乞ぶ臨時雇い本會に領申込を乞ぶ臨時雇い

っ吉林、新京 三日後とな

●電話で金融●電話 明日類十七新京土地建物會社 本電話用達部 電話 高 價 買● 電話 高 價 買●

切貸及負請

場たらしむる可

大々的スキン、本年は降

● 搬運クツラト

響人の九六兰(3) 置・八ノ三町曙 司公覆車動自和大

ラヂオは一家に

一台

ゼヒ御試聴下さ

3







特別廣告

いいには Ett五(3)服三一/三叫船人京新 社會資合融金和昭 ELINE 斯界に多大の信用と 毛髪に管養を與へ艶やかな色澤を加へる

大連私售面百二十二









X<-----

着々實施

大なりとして期待される 費生活の合理化に寄興する所

左の通りである ドイツ人一六 チェッコ人一六

一 トルコ人一、 スイス

女給 新京日本橋派 第

在 中 龍 師 範 中 龍 師 範 大 島 湖 十 龍 二 七六 二 巻 大 島 湖 十 二 龍 二 七六 二 巻 大 島 湖 十 二 龍 二 七六 二 巻

10.0

d

を通過して出入せる外國人数調査によれば十月中國們國境

中小賣物價指數の低減、小賣では小賣市場の増設により市

である軍曹は平素池勇果獅其 対る處に进り妻愴を極め本職 到る處に进り妻愴を極め本職 である軍の調査によれば職場に は職場に が別なるを偲せるに十分

田島光三《琦玉縣》野原作 三(同)

岡們國境通過

良

-

は

曹以下名譽の戰死を遂げた を與へしが衆寡敵せず遂にを猛射し敵匪に多大なる損

哈市の保甲制

九百五 【ハルビン國通】岩越○園後 東方六合號にて匪首平東、長 東方六合號にて匪首平東、長 東方六合號にて匪首平東、長 東方六合號にて匪首平東、長 東方六合號にて匪首平東、長 東方六合號にて匪首平東、長 東方六合號に大野退した 野越の遺棄死體五、小統一、 で 大野二十名を遭遇、交 は 大野二十名を変遷した我が方に

五常東南方で 合流匪を掃蕩

週間に一回食以上のもの一

小賣市場新設

來年度更に三ヶ所

當局震駭・對策に腐心

と區分して記入

ので通過するものとみられてつても必要性に迫られてゐる

一航市民の衛生的見地からい

「ハルビン図通」六日午後六 一三四四號列車が二込まんとし た際轉轍手の誤りで脱線構内へ の貨車に衝突乘客二名輕傷し 附近に居合せた苦力一名は即 死した 馬全部を自衛團に托して歸還 を延射し敵匪に多大なる損害 を延射し敵匪に多大なる損害 【敦化支局發】老道口附近に なる戦死負傷を遂げたるは既 なる戦死負傷を遂げたるは既 なる戦死負傷を遂げたるは既 を道口附近の匪賊を討伐する 目的を以て中村軍曹は部下十 名自衛團十名を併せ指揮して 名自衛團十名を併せ指揮して と道口に向 と道口に向 と前進中約二百の匪賊に遭遇 せるや軍曹は平素鍛錬せる軍 ^{世烈}·戦死詳 ては僅少の部下を指揮して馬澤中歐雙方子附近の戰鬪に於

3六七〇〇

傳家

曜

土)

日本小學校兒童に

多數結核保菌者

特別市立病院の

増築を計畫

【ハルビン関通】重信部隊の 専用部隊は去る五日午後二時 言異成好の率ゆる七十名の匪 圏と交職約二時間にして之れ

奥田部隊殊勳。

る如く其他幾多の大小の戰功 し同中隊の戦勝の端を拓きた参謀の根據地を背面より攻撃 て該匪の追撃に邁進し此の (戰死者) 戦況一度傳はる ダイヤ街 海ボ 朝田通田文

縣)上等兵 志賀正治(同) 等兵 志賀正治(同) 縣) 飯塚清(同) 細野四郎 兵衛(同) 鯛口清七郎(同 人衛(同) 鯛口清七郎(同) 小幕秋太郎(同) 宮澤正 貸間温階

富士町五丁目 下宿-貸

311/2

を数3二三十四番 第二二十四番

愛用者を有する

主し用後殊に爽快無比也である。大人で、及びカユミを去り

日本タイプ 総合教授日本タイプ 総合教授日本タイプ 総合教授を最高會内を最高會内 全診 隆意 富士町四丁目二八番地 富士町四丁目二八番地 博 神 大通り大阪商船機 神 大通り大阪商船機 大阪商船機 タイピスト 募

徒



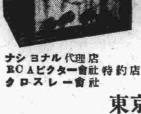
電

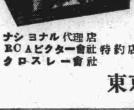






ナショナル代理店





36年最新荷 1 荷

あるが、興里興正には誠の彫る、此の彫は珍らしいものであるが、興里興正には誠の形である。

形 関る になると彫物匠の例の越前記 が 内の彫つたものであらうと、

王闔閭と申せし人の

た 失はれなかつた、その後雷煥 びてゐない時であつたが、吳 頭亡びて後もその氣は更に

刀劍店主主記

を足りない氣がする、何んと せたところ實に天下無双の寶 をく氣品が乏しい、何んとし 劍を二振鍛えて來た、後、吳 を、作に何んとなく生氣なく 文に通じてゐたが、夜々斗手 で、作に何んとなく生氣なく 文に通じてゐたが、夜々斗手 要味に何にもないのである。 の星の間に 要味に何にもないのである。 の星の間に のためしすくなからず、昔吳

「嵐」を放送する人

K

新川坊やさん、相良みち子を演る小路桂子上から原作者の千葉一子さん、佐竹小夜子

ん演る

春のよひ

佐和山一郎

先月の

類点の持つ一人の女流劇作家 新京の持つ一人の女流劇作家 新京の持つ一人の女流劇作家

部でも力を入れてゐる 部でも力を入れてゐる おでも力を入れてゐる

館の令人である。 関い合人である。同じ會 ないの令人である。

忠綱などの彫より小じんまり のでゐる、そして彫口が埋忠 つでゐる、そして彫口が埋忠 で動の頭を握

は 忠純、忠吉に比べては遙るかは 忠純、忠吉に比べては遙るか 出来も中々上手ではあるがヒ ツの中のさみひ工合が如何に

大庫 の内兵具の双悉 の鬼を狩出した、これを打殺 での鬼を狩出した、これを打殺 で

電へたり、御遊、彼地に至り る夜彼の星の間の気をさして る本のに「是全く寶劍の精と は、これのに「是全く寶劍の精と

新川 坊や 新京會館の坊 やが今度は主人役健二の悪 人役を引受けてデビューす

女藝人の一 秋櫻』でデビ

おか別れたあの夜があの星 よか別れたあの夜があの星 よか別れたあの夜があの星

途中

松島詩子の獨唱を挟んだ

聴くことが出來た、

忘れな草

大十八の箸はなって

春殿夜曲』で 要するまい。

以来、演

の目があの手があのく

思ふ (0生)

た健二と、彼が六年の間求 銀座で人を殺して逃げて來

ー・ワンとして知られてゐる

にはその上を更に蒸しタオ

- 4の方が更によい)をべつりもンクリームでよいが、レモンクリームへコールド

湯を沸

面倒なが

締切り愈よ迫る

つて参加せよ

千葉一子さんの「嵐

奇しき邂逅に結ばれる弟姉愛

脂肪性のクリ

世に出づべくして出ずる機会会に恵まれざる優れた伎藝会大方の支援と賛同とにより大方の支援と賛同とにより大方の支援と賛同とにより投票を呼び起した。

「のない、第一人を求むべく企畫された本人を求むべく企畫された本人を表して殺到するの盛る。

「の募集締切りも愈よ二日の日の場所を呈する至つたが、第一人の方法を受けるの。

る。はんき

京 日

日

聞

相良 道子…小路 住子 を竹小夜子…新川 坊や 村良 健二…横田 周平 相良 健二…横田 周平 相良 健二…横田 周平 が送指揮 山口 懺一 新一次で表示。

路桂子

劇の女主

富士日出子

のに、軽いと言つて 大阪辯の

めてゐた姉との邂逅を中心と、弟分と利夫、戀人小夜に、弟分と利夫、戀人小夜にが、新らしい人生を迎へるため決然と吹雪の中を自首して行くと言ふトラジカル、メロドラマである

時を心配してゐると言ふのでけてゐると言ふので、練習中で

っ人もある いで放送の で放送の

後に迫り、係員はその整理 を衡日の準備等に全く忙殺 を有力の多數多加により をの企畫をして着々實現、 この企畫をして着々實現、 この企畫をして着々實現、 をの企畫をして着々實現、

【後七時】

新京ラヂオ

ドラマ研究會

第四回放送

ちなこれからの季節にはなほ

演藝放送新人募集

た。お肌の手入れ の寒さに 向

夜寢る前こ朝起きがけに

れだけ お化粧を

寢る前一

七、四、中等滿語講座 七、一五 中等滿語講座 七、四、中等日語講座(奉天) 八、三〇 經濟市況 (東京) 九、一〇、四〇 早晨演奏 (大連) 九、一〇、三五 經濟市況 (東京) 九、一〇、三五 經濟市況 (東京) 九、一〇、三五 經濟市況 (東京) 九、三〇 早晨演奏 (大連) 一〇、三五 經濟市況 (大連) 一〇、三五 經濟市況 (大連) 一〇、三五 經濟市況 (東京)

本学達に對して適用されてあるが、公衆の中で汚いな事業を関む運動』と言ふのを起してある。これは特にバスとか市電とか其特にバスとか市電とかまでに対してあるが、公衆の中で汚いな卑猥な言葉を使つたりな卑猥な言葉を使つたり、粗野な中でで、

たり、既に数名の者が響居り、既に数名の者が響信に依れば人間といふものはどうも二人以上集るのはどうも二人以上集るを「若し耳があれば壁でも赤面する様な」野卑な言葉を婦人や子供の前できずを感としなるので、社会のなどであるがある。

毛根にうち込み、次にパニシたりなってす)を十分ふくませているいです) であなくてはなりません。 関をおさへると云ふやり方で ング、クリ ームでロや鼻の周

×お×

料

理》

世界 (1) では、 1) では、 1) では、 1) では、 1) では、 1) では、 1) では、 2) では、 2)

は自らその役を買つて出 た。自信よりも放送歴史四 年の度胸で行くんだから怖 いようなものである。

音樂効果 はお馴染の和田郁夫君がエボックな伴奏をすべく、某々方面に亘つて秘策を襲し、殊にレコーでは未完成交響樂の拔粹などの編曲を聞かすそうであるから、此の方も一つの問題を提供することになると

向會公司

使ふと検束

鹽、味淋で味をとゝのへ煎つ りに砂糖、醬油の 強肉の糸切りに砂糖、醬油の はなっけて煮たものと合せ、 た芥子の質を撒きます

ますから御酒のお肴等にお拵 秋の香ふかいお料理でござい 鐵村光子・發表 菊の花の芥子の實ぶり · ※ 就 ※ 立 × 世代の一大人島連社宅海場)川 野清二、十圓也、新京驛賣店) 原田・(秋町二ノ二)野口龜之助、三百 原也(秋町二ノ二)野口龜之助、三百 原也(秋町三ノ二五吉野屋樂 治十二、計四百五十五圓也、 (梅枝町三ノ一八ノ四)永山 造也、累計四百五十五圓七十 造也、累計四百五十五圓七十 一、五圓七十二、計四百五十五圓七十 一、五圓七十二、計四百五十五圓七十 一、五圓七十二、計四百五十五圓七十 一、五圓七十二、計四百五十五圓七十 一、五圓七十二、計四百五十五圓七十 一、五圓七十五圓七十五圓七十 防空獻金

擬音 は細川明君がこれも

の初擔當で新味を期待され

題を提供することになるとどの編曲を聞かすそうでな

電気を選を

歸朝第

よ三り)

高

珠

よか命をかけた戀ぢやものあきらめらりようか忘らり

伴奏

y

オン

· -

1 ケ 三浦環さんが

唄ふ

聲

東後

敬 一、歌劇「カヴァレリア ルステイカーナ」 ルステイカーナ」 にれはシシリー島の牧歌的 これはシシリー島の牧歌的 でな歌劇、戀と嫉妬の悲劇を扱 つた一幕もの、サントッツァ の母に訴へる嘆きのうた 歌詞大意 お母さんも御存知の通り、 兵隊に行く前からトリッド

(東京)

八、〇〇 時事解説 支那の銀問題と其一 支那の銀問題と其一 京都帝大教授 經濟學博士 沙思 三、1 見三郎 (京都)

(東京)

●) ・ (朝) ・ (前) ・ (本) ・

一一四〇ニュース(東京、 り續き新京) り一〇〇一經濟市況 (書) (大連別續き新京) 〇四〇建國體操(滿語) 一、〇〇白天演藝(奉天)

5

の番組

九 日(土曜) (新京放送局)

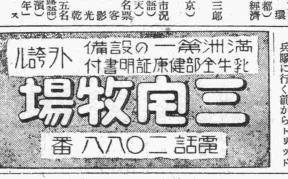
東京無線

が、四五 ニュース、細 気象通報番組強告。 力が、〇〇 舊 劇 10 00 北瀬の時 一、講演工 場面馬売

ウはローラと結婚する気で 見るとローラはもう人妻に 見るとローラはもう人妻に なつてゐました、その恨み と悲しみをまぎらすために 私を愛してくれたのです、 ないまではまたローラに 心を奪はれてわたしを踏み にじつたのです。 にじつたのために をする、 たいまではまたローラに いるでする。

これたしのために かたしのために要の小唄を うたつておくれ、おまへの うたつておくれ、おまへの をくのにふさはしいだのし で、わたしのために、 けいセレナードをうたつて おくれ

隨入時烷



==

イラディエル作曲 (スペイン語でらたふ)船 旧のときのさびしい胸に、 が加てゆく孤獨のこゝろ。 白い鳩よ、わたしのこゝろ。 かれてゆく孤獨のこゝろ。 たで心たのしく旅がした

肥

花柳病科 女醫



逐品

自由

世

迈金







服爽快 喜ばれる 御子機に 山葉オルガン!! 大 蓮 市 信濃町 出 販 賣 張 店 所 ¥ 30 ¥ 50 ¥ 1 00

產科婦人科增設 木村 頭重に 靜子 頭の築る劑 はか 茶道具と陶器類 庭 百 17 か 番四〇 Ξ 3話 電

帶道具 0 加 藤 陶 會話三— 開設ニー 器 四八三八番 六五八三是

か管いと思へばなほさらにかきらめらりよか忘らりよかにもどうやららりよかにらりよからりよからりよかられたがそれでもどうやら忘れた

れ位

な草がまた咲いたいて別れたあの土手に忘

灒の夜



不意の來客の時………

マツチ一本で助ります 本當に便利經濟なスネールコンロ

= +0 - #



(社事も満足に出來ない)と 云つたのが、誤門や誤算の多 大なつたこの頃の自分への皮 肉に取れ(遠慮せずに休め) といつて異れた言葉まで(早 く酵めてしまへ)といふ意味 のだ)と自分自方に叱りなが ら、いつか抑へがたい憤懣に 反抗が燃えあがるのだつた。 最近の變り様は、支店中の治 最近の變り様は、支店中の治

前子の答へはしどろもどろだ 大高から突然かけられた言 秘密に苦悶する姿だつた。 へやうとして訴へ得ない心の へやうとして訴へ得ない心の いかみのあたりを兩手で抑

の時に、銀どいものを感じた が の時に、銀どいものを感じた が の時に、銀どいものを感じた 頭を下げると遁げるやうに自 が 分の机へ勝つて来た。 前日の小口預金の動きを残 が く間も前子の腦裡は今の大高 でつた、それは誰が聞いたつ で親切な忠告以外の何もので で初れ、まない。だが現在の がった、それを親切な忠告と して素直に受取れない立場に さら云つて彼女を見た大高つて滿足に出來はせんから〃

宇野紫文子 夕闇がきた

こ目を通しながら一同の出動いつでも業者にいて、著りいっても業者に

が、つひ二週間程前から、先 が、つひ二週間程前から、先 繁忙な難用を小氣味よく處理 り、頭痛でもするちしく始終を失つたやちに光澤がなくな の取次、消耗品の購入など、を取らない萠子であり、その上に來客の應接、頻繁な電語 同情と憐愍とで思ひ出してゐて上海へ去つた青年の面影をて上海へ去つた青年の面影を い同情は寄せながら、

二十一の暮、萠子は戀愛に不 運な自己を知り、また一方に は年老つた兩親の安堵のため に、叔母の持込んだ縁談に、 かは合が、やがては見るだら を決心したが、相容れぬ性格 の結合が、やがては見るだら の結合が、やがては見るだら で自分を捨てきれなくなつて。 てしまつた。(つょく)
てしまつた。(つょく)

しげるに)諸しげるに)諸

青井満壽美

論功行賞 公債

高價買入

本がら冷たき君が瞳悪しきながら冷たき君が瞳悪しきながら冷たき君が瞳悪しきながら冷なぎ心寂き此の日頃空さへ重く闇深く見ゆ

林勘公 業債 式券債

賣買

尾盛男商店

市外郵送送金確實

支店奉天、安壌

辯護士師

六七 等位 引

地寅

十九の春、萠子は幼馴染のよろこびに人生の幸福を知ったが懸人が性格破産者だつたために、その戀は悲しい破局に終り、萠子には長い悲歎のしばらくたつて、戀人の無残な狂死を知る頃には、心は以 れる身となり、彼の不遇に深不幸な青年傳導師から思慕さ 二十の秋、ふと知り合つた前の平靜に歸つてゐた。 をこつちに、「彈薬庫」

在

庫

豐

富

酒保用品

卸

大連市三河町二十

店

剣の御用命は

西 四 馬路 (民政部前)

痔疾科

ヘン・

モヒ

性內

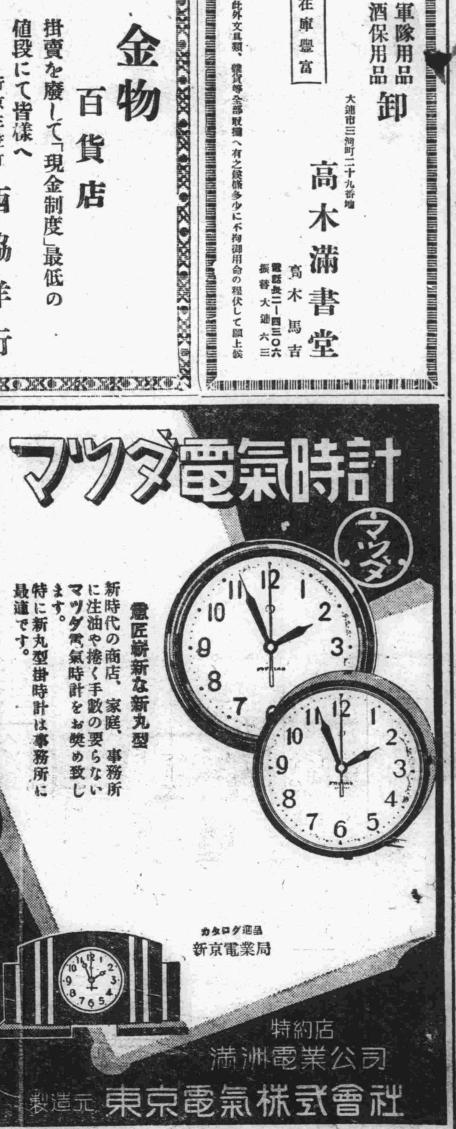
頭の繋縮縮はれやかの効めに憂鬱も降参 電話三—三七五六番

實入

味學=病教=親切=本位 血統統前琵琶敖 豚てんざん 出前迅速。遠近畫夜間就產 法製院藤 炒肉一花 貝









繭子は呼び

風な彼女の表情であつた。そ 「風な彼女の表情であつた。そ を擬視してゐるやうなそんな を擬視してゐるやうなそんな をが成れています。 「これでする。 「これでする。

石塊でも置かれたやうで、春 力で歪められたやうな感じであつた。 満子は嘘を言ふ女ではない を表のその辛辣な言葉を、じ

は、われわれの間ではへ言ふ意味は、現代日本の若いインテリの男と女との間では)成ったると、それことやややかに静まつた理性をついむこの愛情に、毛皮を着してでりたい思ひだつた。

「まだあたし考へてゐるの、 「まだあたし考へてゐるの、

抱きついて叫んだ。 「とに角、よく考へるがいい 題だからね。」 「えゝ」

いま醉つばらひたいの。 ねえ春ひでもさうしたいの。 ねえ春ひでもさうしたいの。 ねえ春でも思つてけぶ一日をあたしでも思つてけぶ一日をあたし の無理をなんでも聴いてやつれ春夫さん、けぶだけあたしも、疊のあるとこでもいいわ

するの。あたしの胸の底の方 しさがいま判つたやうな氣が しさがいま判つたやうな氣が









八目丁一町菜僅京新

番八四九五話

(七)

(8

救はる

牧容者質に百五十名に上る

南關の貧民收容所

特別市●社會事業見聞記

たい ことの 変形家屋で ことの 家屋は 見

一名を数へてゐる

女子中學部一級から上る授 業料を救済部の一部に宛て 業料を救済部の一部に宛て であった

廿二日より三週間

童の数室)

熱河線沿線

慰安自動車を運轉

第河線慰安自動車を運行、平 こる十二日より三週間の豫定で に奉天國通〕総路總局では来

となった

超すること ワインドウ燈、店先 野生ること を開発、社寺外盤は

凄く一

の馬夫、車夫の稼ぎ高ヶ月平均三十合である

皇帝陛下には康徳二、三年度 関軍ペ事視察並に治安確立の 関軍ペ事視察並に治安確立の は古日程は次の通りである。 は古日程は次の通りである。

▲金武官 十五日新京出設 吉林、拉法、新站、敦化、 延吉 →連武官 二十日新京出設 旅順、湯崗子、海城、大連 旅順、湯崗子、海城、大連 旅順 二十五日新京出設

本に飲き某運轉手は語る 本を を を を を を のがも知れませんが、 ですから自分達もよく働い ですから自分達もよく働い ですから自分達もよく働い ですがら自分達もよく働い

本年五月の調査で客馬車二現在ではぐつと増して馬車は三千合、洋車は一千五百合を突破してゐる

1. 1. 1. 1. 1. 1.

全

-

日滿中等學校長會議

上の不

電燈は消すのではな 遮蔽上 仕事を續け

こと らにして 遮断する のものに取りかへ

兩洲國勤務の運轉

付遇改善陳倩

局官連の宴會送迎

はお斷り

人種宗教の

ムピックに

二萬三千圓の増加を示し

あんま

中央通り九キリスト教會下

士

船頭

可愛

鍼灸

堂

夕日は落ちて

なほ屋内燈の覆のかけ方は防 護團本部より各戸に配付する 主意書に詳細に圖解がしてあ

類を以て隱蔽する 関紙(五枚以上重 がよるの) 黒布の 関本もの) 黒布の

日目の内 中學校長曲燦文の三氏からそ 校長茶谷茂氏並びに奉天高級場古大郎氏、大連協和實業原場古大郎氏、大連協和實業原 入り細を穿って根本精神

中左の宣言文が決議された 宣言 文 ルにおける軍司令官の招宴に 出席した 決議され 宣言文 六時からヤマトホテ 見發表あり午後五時 た

日本監球定期 大満洲田本に常務理事前欠選擧、その他の事項に就き協議を行ふ

にしては得て望むにしては得て望むにしては得て望むとは日本 関なる精神的融合 で変換しの如くにし で変換して で変換して で変換し で変が で変換し で変し で変換し で変換し で変換し で変換し で変換し で 滿洲國中等學校長一同 在日本中等學校長一同 联總二年 十一月八日 商業學校で すの校長會議 **| 議第二日目**

単校で開催、委員會附託の協 要校で開催、委員會附託の協 競事項を協議決定し、続いて 商業學校の珠算及び武道の参 新京高等女學校で學藝會參覆 千後は城內滿洲國側各中等學 午後は城內滿洲國側各中等學

浩洲一。完備

(意 随 院 入) 番一無 二無

本引受二〇、九三八△配達二〇、三一三〇、三一三 でこれ又四千餘の増加、爲替でこれ又四千餘の増加、爲替は引受口敷六萬二千三百五十六、金額百八十二萬六千二百五十七圓五十三銭、排が口敷一萬二千五十六、金額百八十三銭 一、四一三 四六 4 配達二 三千餘の増加、次に 診断點是 一時預 收谷四十段了 売買神か

御希望の方は 取所貸

新京中央郵便局十月中の成績

間場

十月中の成績

制演習は成績や、良好とのおこと、なつた六月の燈火機關と協力防空演習中最も機關と協力防空演習中最も

都小路に車馬絡繹 交通量の急増加

一般整火の機置法は次の如くでは何等訓練の効果が充分に徹底せず屋内の電では何等訓練の効果がないので超火管制中一般家屋内の電は消燈せずに外部に光の洩水ないのであるがそればよいのであるがそればよいのであるが

吉林洋車までが流れ込む

新京の黄金景気を目當に告 新京の黄金景気を目當に告 ・ 新記的では最高二週から最低一圓三十 ある は最高二週から最低一圓三十 ある は最高二週から最低一圓三十 ある は最高二週から最低一圓三十 ある

第一線部隊慰問

侍從武官日程

ひどい給料で

--不平を語る一運轉手

であれば

技術の

ٰ ある

· 依件等遇改善

たので近く發會を行ひ同會の會」を組織することに決定し

三百名

友愛會

判任官にもなれず とであるこ とであるこ とであるこ ることは経済上

てもらいたいものですよってもらいたいものですよってあるものは僅か三人位ってあるこれなどは少し考へにあるこれなどは少し考へにあるこれなどは少し考へにあるこれなどは少し考へにある。

老別をせずり、 (ベルリン六日發國通) 國際オリムピック委員會委員長ラッール伯は五日ヒットラー總統と訪問、オリムピック大會院上ヒットラー總統は來るべきベルリン大會では人種、宗教に依り出場選手を差別待遇をしない旨確言した

店台王田篠田の九六六電九二字笠三京新

見

泌 皮

科科

尿

同

科科

新京富士丁二丁目一新京富士丁二丁目一

店货点の

各種

を 音音器と Column

日信洋行

及附屬品

亘り一面坡及び鳥吉密の奥地 - 青山等の合流匪約一千名は十一 功績は當局者をして絶職せし

豐

樂

劇

女

子

從

業員

募

西兵長の顧問として引 五省、南洋の三腿首

新京飛行隊で 戰歿者慰靈祭執行

彈丸二萬五千である

尚今日までの兵器回收數

七三通稿中日

新京日本橋通七三

E

Ξ

會計係 案內係

其他二十五名 第 第 第

茶

こと」もに、これ これ

の慰霊祭を擧行し終つて参会お京飛行験では恒例によりか

事務所取扱ひの馬車内の忘れ 事務所取扱ひの馬車内の忘れ 馬車の忘れ物

ので、最の変句という。と

sal

最高銘酒 米と酒 ダイン街 北 **新正宗発賣元**





わるやうな気持になってわたので

彼女はもう、そとにかなりの人に

彼女が凝しさらに坐つ

なしなってからそつと気に來た

のは、野しくも跳しい観彩であっては就しくうなだれて、水めようなは、野じて行く女王を追ふ

●三菱商事株式會社變更〈支店〉 一诏和十年十月二十日滿州國 哈爾濱道裡水道梅三十五號ノ、 支店ヲ左ノ地ニ移轉ス 支店ヲ左ノ地ニ移轉ス

OT

わかつてゐるわ。

の別数をだけ照明が辿ってゐたの を記していると、強夫 から識の瞬にかしれてしま が暗くなると、強夫

親

R

口寧

は、 とんなととはなからうのに…

が、そとに明ると降りそといだ。が、そとに明ると降りそといだ。

●三共商事株式會社變更 一田和十年十月二十日解任同日左記ノ者 一田和十年十月二十日解任同日左記ノ者 一田和十年十月二十日解任同日左記ノ者 一田和十年十月二十日解任同日左記ノ者 一田和十年十月二十四日登記 一田和十年十月二十四日登記 一田和十年十月二十四日登記 一田和十年十月二十四日登記 一日本記三丁日二十六番 一日本記三丁日二十六番 一日本記三丁日二十六番 一日本記三丁日二十六番 一日本記三丁日二十六番

福岡日新闻

御用のお方は

● 電話五九八七番

第九十五回 同金三萬六千一年 第九十五回 社債總額ヲ左ノ如ク變更ス 三人 明和十年十月十五日其 三人 明和十年十月十五日其 一左郎五千回 社債總額ヲ左ノ如ク變更ス 一左郎社債總額ノ內一部償還 一左郎社債總額ノ內一部償還

彼女は前の外で、自分への反歌

新しい舞踊の世界。

▲骨董 電話三二九〇番

それも出來なかつ

(11)

(七十五)

eti CID 「私がわるいんですの。 附して下しばれた。 しほれた。

新しきを、悲しさを献えつとける 被好は彼心をかためて、辛さを できる。 悲しきを献えつとける 彼女は葬墓に慣れてゐない。た んなことがあらうと、恐は 皆さんに・・・・」 ねばつているの

「きつと出世してよ。…… ら仲よしになつてね」 「ありがたう、私!」 の戻るかはかないうちに、 一存立/時期 定款作成/日 可有立/時期 定款作成/日 一种直接原長次郎昭和十年十 月十八日更ニ金一萬五百圓ヲ 上變更ス 一同日左記ノ者新ニ入社ス 一同日左記ノ者新ニ入社ス 一同日左記ノ者新ニ入社ス

各社債ニ付拂込ミタル金額 全額 一商號新設 十一日以降何時ニテモ之ヲ爲スコトヲ得で、一部質緩の抽鍛ノ方法ニ依ルマ部質還の抽鍛ノ方法ニ依ルリスハー部ヲ線上償還スルコトリスハー部ヲ終と償還スルコトリストーののでは、 今段燈火管制及警報要項ニョウ段燈火管制及警報要項ニョ 曜日) 京地防告示第一號 十一月十二日(火

新京特別市安達街七一〇號 新京特別市安達街七一〇號 一一二件 一〇一平方米一八 一一一二十二八 一〇一平方米一八 一〇一平方米一八 世間十一〇一平方米一八 一〇十二八 一〇十二八 一〇十二八 一〇十二八 一〇十二八 一〇十二八 一〇十二八 一〇十二八 一〇十二八 本帝國總領事館

●合資會社設立 一百號 合資會社大康玻璃廠 一本店 新京永樂町一丁目五 香地 一目的 一、硝子器!製造及 原料材料並樂品,輸 原製工、硝子器!製造及 原料材料並樂品,輸 原製工、稻子製造用 原料材料並樂品,輸 原製工、稻子製造用 原料材料並樂品,輸 一社員,氏名住所出資,種類 一社員,氏名住所出資,種類 ◎商業登記

日本帝國總領事館

孫 無限 佐藤 清藏 以京永樂町一丁目五番地

無限 伊藤芳太郎

福澤 源治

、 臓係人へ競賣期日ニ出頭スペ 大力債権ヲ申出ヅベク又利害 本動産上ノ権利ヲ有スル者ハ をテ登記簿ニ記入ヲ要セザル

生花へルピンモスト 通裏店貨百京新通橋本日 番七四一二(3)話電

豐富

田支店

将工量大量政系的

三條四

清通

0 -

在庫

大連

京新店約特

荷倉海 造庫陸

引保運越管送

E

新京三盆町三万目

店

ストラン

モデルン

付拂込ミタル金額

蒙り千萬難有御禮申上候 候陳者弊店儀毎々格別の御芳情御引 竣工仕り候に付き來る十一月三日よ より業務擴張の爲め奉天鐵西工業地 謹啓 秋冷の候 伏て懇願奉り候 配住所にて營業可仕候間一 工場及營業所新設中の處漸く九月三 愈々御清榮の段奉 層剛引立 就昨年十 の程 り左 十日 月 立を 賀上 區に

みやこ味噌

奉天鐵两南四路十七番地 屋支 電話六二

カル

0

四。

番

製造元 店



御來院出張共に敏速御便利本位御婚禮美粧は東京美容院へ

院容美京東 多七五五七・二語章

サ 開始致シマス味ハ毎日變リ

夕食へ 後五 スープ及外御好一皿 スープ及外御好二冊 リ開始シマス では、Cザイシスンー 国工十錢 (同パン茶) (ペン付茶共)

九〇〇錢錢 露西亜金髪美人ノダンス田族ダンス御聴意夜



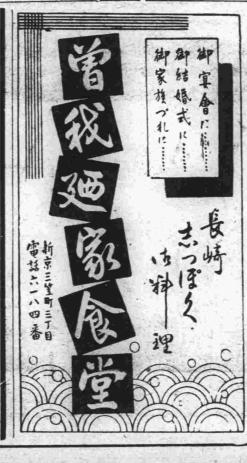
支京新店商原関店理代 韵重0七 通橋本目京新 所造製ブルバ士富麗交元完發



洲滿 商 野

キング四號アセチレン燈 教愛する強業者よ 高水ガ重 入入 サ四便量 五一二百寸寸寸二八二 元造製 所作製川柳

外港保世佐縣崎長



京 央通へ二丁 浴室の設備あり寝具大清潔御家族連れの方便利なり 宿 御 --泊八十錢

食酒米 料 品類穀 問 洲商事株式會社 屋 電語 三一六三二〇番新京日之出町二丁目四番地